

CASBEE[®]広島

(2010年ver.1)

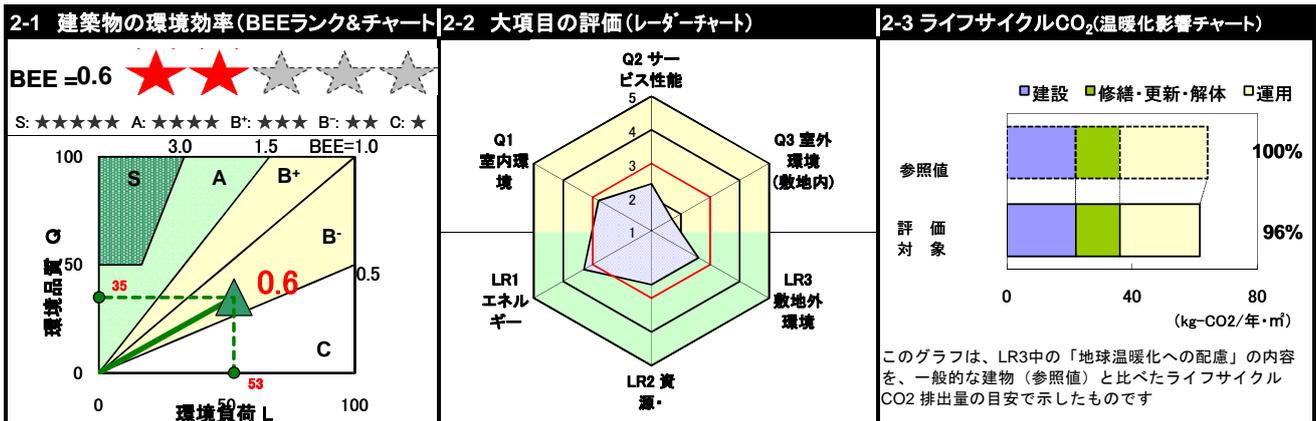
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)リプレストII	階数	地上9F
建設地	広島市安佐南区長楽寺1丁目735の一部、他5筆	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	80人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年1月 予定	評価の実施日	2012年10月2日
敷地面積	871 m ²	作成者	河野 章
建築面積	390 m ²	確認日	2012年10月4日
延床面積	2,595 m ²	確認者	河野 章

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 1.3	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 // 照明設備: CEC ≤ 25% 給湯器: 燃焼系瞬間式給湯器使用。///	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 空調・給排水配管の更新必要間隔: 主要な用途上位3種の2種類以上にC以上を使用。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される